

タップリベラメンテとフィルタライザーの導入(4)  
ーフィルタライザーの試聴(2)ー

1. はじめに

[前報\(3\)](#)に引き続いてアンプ系の機器についてフィルタライザーの試聴を行います。

2. フィルタライザーの試聴条件

今回は次の三つの機器に使用してみました。

①サブシステムのプリメインアンプ：Rogers Cadet III用電源ケーブル

評価：BS 録画再生、PC オーディオによる CD 再生

スピーカーは TELEFUNKEN モニター

②サブシステムのメインアンプ：PX25 シングルアンプ用電源ケーブル

評価：BS 録画再生、PC オーディオによる CD 再生

スピーカーは AXIOM80、プリアンプは Leak Pont1

③メインアンプ：45 プッシュプルアンプ用電源ケーブル

註：JBL4350A ミッドバスから 2405 ツイーター駆動用アンプ

評価：BS 録画再生、PC オーディオによる CD 再生、ベルリンフィル DCH

スピーカーは JBL4350A、JBL4350A には Sopranino 付加

④チャンネルデバイダー：F15 用電源ケーブル

註：JBL4350A マルチアンプ駆動用チャンネルデバイダー

評価：BS 録画再生、PC オーディオによる CD 再生、ベルリンフィル DCH

スピーカーは JBL4350A、JBL4350A には Sopranino 付加

3. フィルタライザーの試聴結果

サブシステムのプリメインアンプ Rogers Cadet III用電源ケーブルでは、電源ケーブルが太くて短く 3 ターンくらいしか巻けませんでした。それでも違いは聴き取れ、音が澄んで滑らかになりました。

サブシステムのメインアンプ PX25 シングルアンプ用電源ケーブルでは、Rogers Cadet IIIより巻きやすく、6 ターン巻いた状態で音が澄んで滑らかになり、艶がでてきました。きちんと巻けたせいか、効果は Rogers Cadet IIIより大きいと言えます。メインアンプ 45 プッシュプルアンプ用電源ケーブルでは、JBL4350A には Sopranino を付加しているため、十分に滑らかな音がしていますが、5 ターン巻いた状態で音が澄んで、より滑らかになりました。全帯域のユニットにフィルタライザーの効果及んでいないせいか、AXIOM80 の PX25 より効果が小さいと言えます。

チャンネルデバイダーF15 用電源ケーブルでは、購入した時のままの 2 ピンのケーブルで、フィルタライザーを通すと、音が澄んで、より滑らかになると同時に音の彫りが深くなりました。この場合は 45 プッシュプルアンプ用電源ケーブルの場合より効果は大きく、チャンネルデバイダーが全帯域に関係しているためと思われます。

#### 4. まとめ

アンプでは、アンプの電源ケーブルによって効果の大小が出てきます。マルチアンプシステムでは、特定の帯域を受け持つアンプのみに適用しても効果が小さく、全帯域に適用する必要があると思われます。マルチアンプシステムのチャンネルでバイダーでは十分な効果が認められました。

以上